

TRANSFORM

高

2017. 3. 23

第 50 号

神港学園神港高等学校

校訓

進取・錬磨・礼節

修学旅行

ニセコ

4泊5日の予定で、北海道への修学旅行が行われました。

3月4日(土)午前6時30分、新神戸駅に集合し、バスで伊丹空港へ、そして、一面銀世界の新千歳空港に予定通りの時間に到着しました。

最初の目的地であるノーザンホースパークには約30分で到着しました。ノーザンホースパークは、馬と触れ合うことを目的に造られた施設ですが、それ以外にも自然の中で楽しく遊べる施設が設けられていました。



写真撮影の後の昼食では、牛、豚、羊の肉、ソーセージ等をBBQで頂きました。



昼食後の自由時間には、厩舎の見学やアトラクションに挑戦していました。



氷点下に達する厳しい寒さの中、自由時間を早めに切り上げ、宿泊先であるヒルトンニセコビレッジへと向かいました。



2日目より、待ちに待った実習が始まりました。実習1日目、8時半よりグレンデに出て、まず記念の集合写真を撮り、開校式に臨みました。



スキーとスノーボードの実習のインストラクターは、全員が外国人です。

修学旅行別動隊でロサンゼルスに行っている海外班より、多くの英会話ができるようにと考え、企画されました。

午前中のレッスンの後の昼食では、まだ十分なコミユニケーションが取れていないのか、多くのテーブルでインスタラクターだ

けが、寂しそうに食事をしていました。

実習2日目の夕食時のイングリッシュ・ファン・ナイトという催しに、インストラクター全員が参加してください、3月生まれの生徒のバースデーパーティーを開催しました。



司会は、インストラクターの男性と女性。法被を着て、頭にはアフロヘアのカツラとウサギの耳のカチューシャをつけて、大いに盛り上げてくれました。

これを機に生徒とインストラクターの垣根がなくなりました。

さすがは、ヒルトンホテルです。料理は質・量ともに大満足。スキースクールのスタッフの指導も丁寧で最高でした。

4日目の午後から小樽で観光し、翌日札幌を観光して帰途に就きました。

ちょっと一言 ニセコの山の正式名称は、ニセコアンヌプリといいます。ニセコはアイヌ語の「ニセイ・コ・アン・ペツ」(峡谷にある川の意味)からきています。ヌプリはアイヌ語で山を意味します。この二つの言葉が合わさって山の名前となったようです。ニセコアンヌプリには、スキー場が4つあり、その中のニセコビレッジスキーリゾートに修学旅行で行きました。3月上旬の北海道は、曇りや吹雪の天候が多く、「この時期では、珍しいほどの好天に恵まれましたね」とスクールやホテル関係者が口を揃えておっしゃっていました。観光、体験ともに充実した素晴らしい修学旅行でした。